



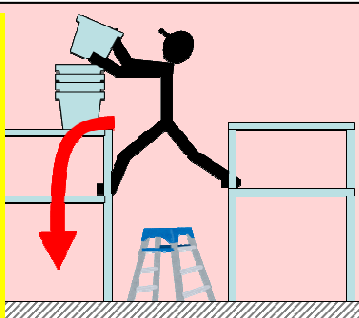
労働災害事例

お疲れ様です。

これから暖くなる季節です。4月は新しい年度の始まりであり、気持ちも新たに取り組んでいる人も多いのではないかと。そこで今一度ケガには十分気をつけてもらうためにも、29年度の災害事例を紹介する。明日はわが身。十分に気をつけるのぢや！



(頭部・一時意識不明・骨折)



ケース1：棚からの落下により一時意識不明、頭蓋骨・鎖骨を骨折

【災害発生状況】

作業中に急きょ、部品を入れるケースが必要となり、1人で取りに行く事となった。ケースが棚の高い位置にあり脚立では手が届かなかったため、脚立から二つの棚に足を掛けるように上ったところバランスを崩し落下。

【注意点】

無理な状態・体勢で作業しないこと。高所作業は1人でしないこと。

(左手人差し指・裂傷)



ケース2：カッターで段ボールをカット中に指先もカット

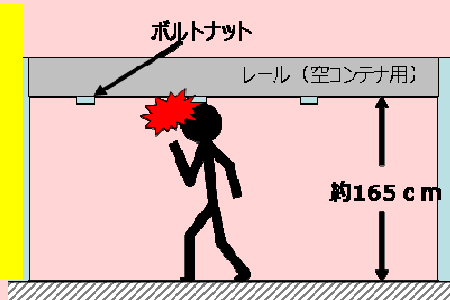
【災害発生状況】

工作作業でプラスチック段ボールに定規を置き、カッターで切る際に誤って左手人差し指を削いでしまった。

【注意点】

耐切創手袋着用すること。カッター使用の際は十分に注意を払うこと。

(頭部・裂傷)



ケース3：頭上の注意を怠り頭部を裂傷

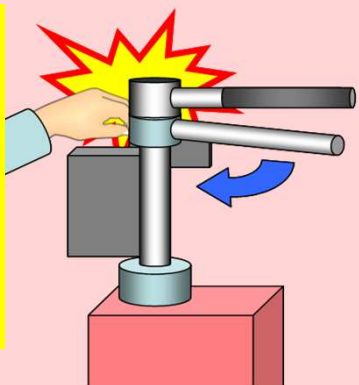
【災害発生状況】

清掃作業中、レール下をくぐる際にレール下部に突き出たボルトナット部に頭部をぶつけて裂傷した。

【注意点】

出っ張りには緩衝材を取り付けること。頭部保護具を着用すること。狭い低いなどの箇所を通る場合は周囲に十分気をつけること。

(左手人差し指・骨折・左手中指・骨折)



ケース4：作業手順を間違えて機械動作中に手を入れてしまい切断

【災害発生状況】

パイプ曲げを行うトルクの強い機械動作が終了したと思い込み手を入れた。その時、機械が再作動し始め、指先を切断・骨折

【注意点】

人間は手順を100%間違えずに作業する事は不可能であるため、プレス機などトルクの強い機械には人が間違いをしてもケガをしないように2重以上の安全対策することが義務付けられています。危険を感じる設備があれば担当者に相談しましょう。

今月の安全衛生川柳 「“まあいいか” その一言は ケガのもと」 お粗末でした。

【お知らせ】 安全三二通信で取り上げて欲しい内容を募集しています。リクエストはトーコー担当者または安全衛生課まで

